

第13回離島対策等検討会 議事概要

1. 日時 平成20年6月10日(火)10時00分～11時30分
2. 場所 日本自動車会館11階
(財)自動車リサイクル促進センター第2会議室
3. 出席者 藤井座長、大杉委員、渡邊委員
その他 (財)自動車リサイクル促進センター事務局
経済産業省・環境省担当官
4. 議題 1)平成19年度 離島対策等支援事業結果報告
2)不法投棄等対策支援事業ガイドライン(案)中間報告

5. 議事概要

本議事概要は検討会での承認事項および委員の主な意見を中心にまとめており、
質疑の詳細については1ヶ月後を目処に議事録にて公表いたします。

〈意見〉

- (1) 離島対策支援事業については、個々の支援活動を丹念に行なっており、申請台数が増加する等、着実に浸透していると評価。
今後とも、申請低調市町村を重点に、個別の課題に応じたきめ細かな支援の継続を要望する。
- (2) 近年の燃料費高騰は本支援事業にも影響が極めて大きい。
今回提示された基本的考え方および計算方法を基準とし、タイムリーに対応することが肝要。
- (3) 不法投棄等対策支援事業については、ガイドライン作成等による業務効率化を期待。
一方、本支援制度が安易に利用されるといったモラルハザードを来さないよう、再発防止策を徹底する等事後対策が重要。
- (4) 離島対策等支援事業は、公益的業務を、民間が運営するユニークな存在。
制度が発足してほぼ3年間に亙ることから、放置車両が減少した経緯や、支援事業活用促進活動のプロセスなど、これまでの活動で蓄積されたノウハウについてデータとして整理し、公表してはどうか。
今後、国内外で同様の取組みを実施する際の参考になるはず。

以上